

## 進学だより



2020年12月1日 vol.07



3年生の大学受験、とくに学校推薦型選抜も終盤に差し掛かってきました。今年には新型コロナウイルス感染症の拡大により、  
 ○各学校のオープンキャンパスや入試説明会が中止となり、十分な受験校選択の機会が得られなかったこと、  
 ○入試日程や受験科目・受験方法の変更により学習を進めるうえで計画が立てづらかったこと、  
 ○受験生の志望状況（地元志向や学校推薦型・総合型選抜での受験生増加）が大きく変わったこと

など、3年生にとって様々な困難がありました。思い通りの結果を残せた生徒もいる一方で、なかなか思うように進んでいない生徒もいますが、まだまだこれからです。強い思いを胸に、この困難を乗り越えて欲しいと思います。

今月は『大学受験 パスナビ』より、学校推薦型選抜・総合型選抜対策についてお送りします。1・2年生にもぜひ今のうちから考えてみてください。

## ■ 共通テストを課す方式が拡大! ~第1志望なら迷わず出願の検討を~

大学入試改革の一環として、従来の「推薦・AO入試」も「学校推薦型・総合型選抜」へと整理、定義し直され、国立大では入学定員の30%をこの選抜方式とすることが目標に掲げられました。そして、令和3年度大学入学者選抜実施要項では、「大学教育を受けるために必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力も適切に評価するため」に、**学力を測る評価方法を「必ず活用」**すること、という文言が付け加えられました。そのなかで、各大学が独自に小論文や科目テストを課すことと並んで、「**大学入学共通テスト(以下、共通テスト)**」を活用することも推奨されているのです。共通テストを課す学校推薦型・総合型選抜の拡大にはこのような背景があります。受験生にとって、普段の授業で培った教科学力+意欲・目的意識も併せて多面的に評価されることは大きな魅力です。過度な対策を必要としない分、第1志望校にこの方式があるなら、迷わず受験するべきです!

近年、センター試験を課す推薦・AO入試で**合格するための得点率は上昇傾向**にあります。それだけ志願者の絶対数が増え、学力層のレベルが上がっているということです。例えば東北大のAO入試Ⅲ期は、一般入試での合格目安の得点率より軒並み高く、+3~5%程度の積み上げが必要です。具体的には、一般入試合格ボーダーが720点(900点換算)だとすると、+5%で765点となり、45点の積み上げが必要です。どの大学を受験するにせよ、**一般入試よりラクに合格できるという甘い考えは捨てるべき**でしょう。ただし、2021年入試に関しては、「共通テスト」への変更により、センター試験と比べ平均点設定が下降する見込みであることや、コロナ禍の影響なども考慮すると、弱気出願になることが予想されるため、やはり第1志望校ならば「共通テストを課す学校推薦型・総合型選抜」の受験を視野に入れ、**目標得点を上方修正**することでモチベーションを上げて臨みましょう!

## ■ 小論文・面接の攻略法 ~ 小論文は「型」を知り、10題解いて記述力を鍛えよう! ~

「小論文」を大まかに分類すると、①文章を読んで要約し、その上で自分の考えを600~1,200字程度で記述する**オーソドックス型**、②図表・グラフを複数参照し、文章資料と合わせて事象に関する考察をする**資料活用型**、③文章資料がなく、与えられたテーマや命題について自分の考察や意見を論理的にまとめる**自由論述型**、の3つです。志望校がどの「型」か傾向をつかみつつ、他の「型」もあわせて練習しておきましょう。学校の進路指導部に全国の小論文入試をまとめた冊子があるはずですから、受験までに10題は解いてください。答えは先生からの評価を必ず受けましょう。また、面接は「対話」です。**原稿の「丸暗記」はしないでください**。志望理由などを準備するのは当然ですが、面接官が求める内容や情報量をくみ取って対応してください。ただ、オンライン面接の場合は対面と違い、「間合い」がつかみづらい特徴があります。簡潔さを意識した受け答えを心がけましょう。

## ■ 万々に備え、一般選抜対策も

共通テストを利用した学校推薦型・総合型選抜を受験するということは、大前提として、その学部・学科が第1志望であることを意味します。合格したら入学することが条件です。この点を忘れないでください。

ですから、「第1志望校に何が何でも合格したい。だからどの選抜方式であれ、可能な限りすべてチャレンジして、いずれかの方式で合格を勝ち取りたい!」という気構えで臨むことが大事です。

「一般選抜では到底無理だけど、学校推薦型選抜ならチャンスがあるかも!」という程度の意識の人は、受験しないでください。

「合格すればラッキー!落ちてもともとだし...」と受けた人ほど、不合格通知を受け取ると、存外に落ち込むものです。

逆に、「絶対合格するぞ!」と努力した人ほど、**気持ちの切り替えが早い**ものです。むしろ「絶対に一般選抜で合格するぞ!」と、ギアが一段と上がります。

どの方式でも、合格を勝ち取るために同時並行で努力し切る、心身のパワーが求められます。

【大学受験 パスナビより】

12月	進学に関わる行事
12月5日	学習交流会 数学(1・2年特進)
11日	(就職模試 2年就職希望者)
12日	学習交流会 英語(1・2年特進)
14日	知のクラスマッチ 総まとめテスト
15日	KOJO 探究中間発表会
16日	成績不良者 補習開始(~23日)
21・22日	三者懇談(家庭学習日)
23日	終業式
24日	第2学期 追試験